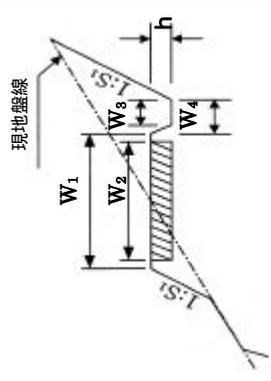
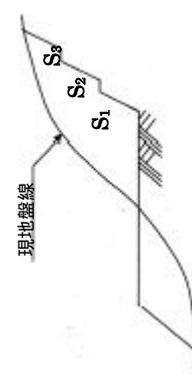
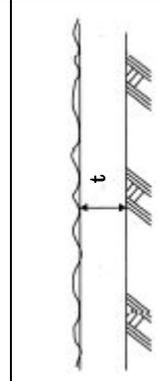
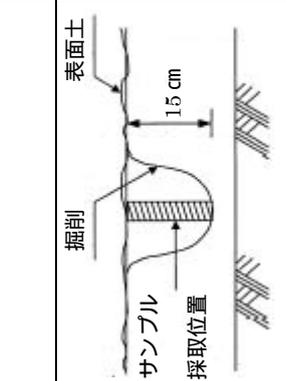
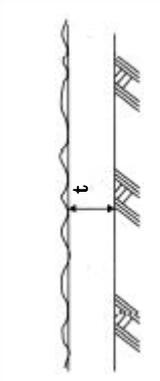


出来形管理基準及び規格値 第17編 農用地造成編

：出来形管理図表を作成する。
：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
17	農用地造成編	3 3 基盤工	3 4	4	基盤工 (テラス・階段畑)		法 勾配 S	指定したとき - 1分
							幅 w 1	指定したとき - 150
							耕起幅 w 2	指定したとき - 150
							側溝幅 w3 ~ w4	- 75
							側溝高さ h	指定したとき - 75
17	農用地造成編	3 3 基盤工	3 4	4	基盤工 (改良山成)		基準高	指定したとき ± 300
							法 勾配 S	指定したとき - 1分
17	農用地造成編	5 畑面工	2	2	耕起工		耕起深 t 果樹 野菜	- 75 - 15
17	農用地造成編	5 畑面工	2	3	土壌改良材散布工		pH測定	指定したとき ± 0.5
17	農用地造成編	5 畑面工	2	4	砕土工		砕土厚 t 果樹 野菜	- 75 - 15

測定基準	測定箇所	摘要
テラス延長 100m 当たり 1 箇所測定。		
1. 基準高については切土部を 40m メッシュ地点で測定。 2. 法勾配については 40m メッシュ線と切土法匠との交点で測定。 (測定間隔は 40m)		切土部のみ対象とする
1ha 当たり 10 箇所測定するほか、つば掘り 2 箇所 / ha。		
50 a 当たり 1 箇所 (深さ 15cm) 改良材散布後 2 週間以上経過して測定。		地表から 15 cm の土壌を柱状に採取し、良く混合する。
1ha 当たり 10 箇所測定するほか、つば掘り 2 箇所 / ha。		

出来形管理基準及び規格値 第17編 農用地造成編

：出来形管理図表を作成する。
 ：設計図等を使用し設計寸法と比較対照出来るように整理

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工	種	測定項目	規格値
17	農用地造成編	1	農用地造成	6	道路工	道路工 (耕作道)	幅 w 1~w 2	- 150
							厚 さ t	- 45
							側溝幅 w 3~w 6	- 75
							側溝高さ h	指定したとき - 75

測定基準	測定箇所	摘要
施工延長100m当たり、1箇所測定。		